

平成29年度 指定管理者点検結果

施設名	都市公園及び深山センターハウス
所在地	市内一円
指定管理者	名称 公益財団法人 玉野市公園緑化協会 代表者 理事長 西村薫三 住所 玉野市田井2丁目4490番地
指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成33年 3月31日 (5年間)
担当部課	玉野市役所都市計画課 電話 0863-32-5538 E-mail toshikeikaku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>利用者が安全快適に、親しみをもって利用できる公園の管理を行うため、地元地区団体や関係機関と連携し、公園緑地の美化や安全確保を図るとともに、深山センターハウスの管理においても、清掃及び施設の保守管理に努めている。</p> <p>また、経費の節減への取り組みについては、事務の簡素化や効率的な経費の支出を図るとともに、人員配置の工夫をおこない、質の高いサービスの提供に努めている。</p>	A

■「総合評価」の評価基準

- S (優良) 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A (良好) 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B (課題含) 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C (要改善) 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 市内の公園施設は、幅広い年代の不特定多数が利用することから、常に誰もが安心して利用できるよう徹底した施設の維持管理が行われている。 地元コミュニティ等と連携し、安全性の確保に努めている。</p> <p>【法令等の遵守】 関係法令に基づき業務全般を実施している。</p> <p>【安全性の確保】 定期的に遊具等施設の点検、監視を行うとともに、巡回作業員を配置し、整備不良箇所の早期発見と修繕に努めている。</p> <p>【財産の適切な管理】 所有する施設、備品について、台帳等により適正な管理を行っている。 財産について、確実に保管されている。</p> <p>【利用状況】 みやま公園、深山イギリス庭園の利用者は前年に比べ減少した。ミニパターゴルフの利用者は前年に比べ増加している。</p> <p>【コスト削減への方策】 施設管理に当たっては、技術経験者の活用を図り、直営作業と業者委託、さらにはボランティアの活用など、効率的な業務の推進と経費の削減に努めている。</p>	A
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>利用者に対して公園の魅力を最大限にPRするとともに、常に公園の美化や安全確保を図り、質の高いサービス提供に努めている。</p>	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>当年度決算によると、良好な経営状態であり、経営の健全性が確保されている。</p>	A

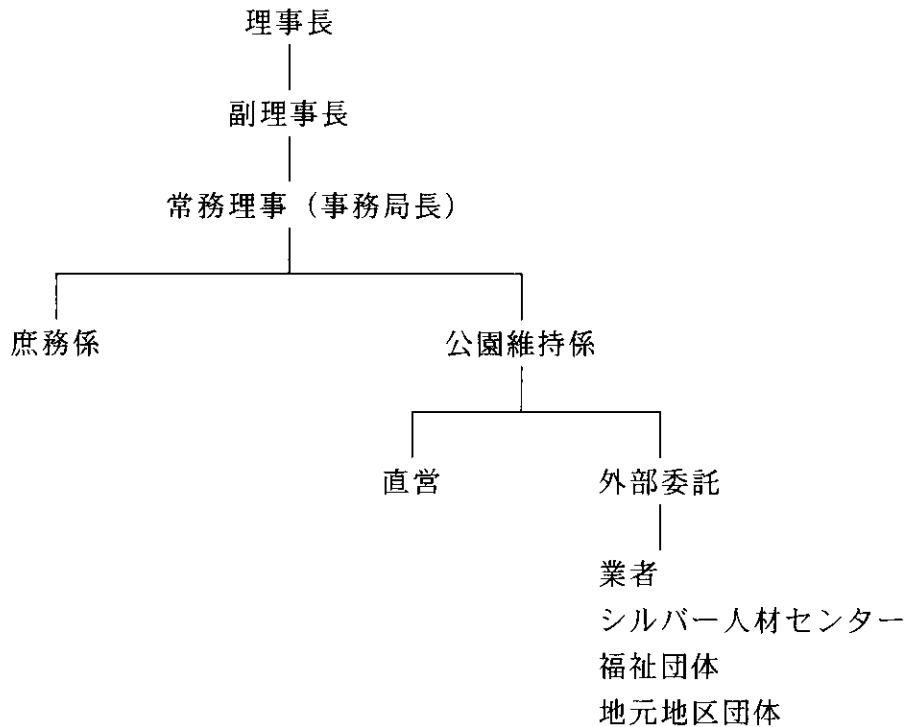
■ 「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I. 業務の実施状況に関する事項

1. 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図（外部委託先を含む）



(2) 人員配置状況

平成30年3月31日現在

職 名		人 数	備 考
事務局	事務局長	1名	常務理事兼務
	事務局次長	1名	庶務係長兼公園維持係長
	技術職員	1名	公園維持係
	嘱託（事務員）	2名	庶務係
	臨時職員	1名	公園維持係
施設管理	臨時（作業員）	11名	公園維持
	時間雇用（事務員）	2名	イギリス庭園受付
	時間雇用（事務員）	5名	ミニバター・ドッグラン受付
計		24名	

2. 施設・設備の維持管理業務の実施状況

- ・ みやま公園及び市内公園緑地の維持管理業務

民間業者、シルバー等に年間の維持管理を委託するとともに、遊具等の保守点検を定期的の実施した。

- ・ 清掃業務
民間業者に委託し、日常清掃として便所及びロビーを年54回、定期清掃として事務所・研修室等のガラス清掃及び床面のワックス塗布等を年2～6回実施した。
- ・ 警備業務
民間業者に夜間警備を委託し、施設・設備の保安管理を実施した。
- ・ 自家用電気工作物保安管理業務
中国電気保安協会に保安管理を委託し、自家用電気工作物の保守点検を年6回実施した。
- ・ 自動扉保守管理
民間業者に保守管理を委託し、自動扉の保守点検を年3回実施した。

Ⅱ. 施設の利用状況に関する事項

1. 施設の利用状況

施設名	利用者数(人)
みやま公園	1,135,660
深山イギリス庭園	15,435
ミニパターゴルフ場	6,852
研修室	3,038

Ⅲ. 自主企画事業の実施に関する事項

1. 自主企画事業の実施状況

イベント名	参加者数(人)	開催日
深山さくらまつり	66,400	平成29年4月1日～16日
園芸教室	19	平成29年4月15日
	中止	平成29年11月12日
	16	平成29年12月23日
	7	平成30年2月4日
葉草教室	200	平成29年4月29日
深山イギリス庭園 紅茶とケーキ	198 29	平成29年5月28日 平成29年10月29日
深山イギリス庭園入園者 スプレーバラプレゼント	1,500(本)	平成29年5月末～7月
深山イギリス庭園「のの ちゃんクイズラリー」	94	平成29年7月15～平成29年8月31日
深山イギリス庭園の 写真展(応募者数)	17 7	平成29年8月1日～31日 平成30年2月1日～28日

県立興陽高等学校制作展	913	平成29年10月8日
山陽新聞カルチャープラザ 「基礎から学ぶフラワー講座」	2期生 30	平成28年11月～平成30年2月(全6回)終了
	2期生 30	平成29年12月～平成31年2月(全6回)開催中
フラワーアレンジメント講座(年9回)	162	平成29年5月～平成30年3月 (4, 8, 1月除く)
ポトルアレンジメント フラワー講座(年11回)	22	平成29年5月～平成30年3月
押し花講座(年11回)	121	平成29年5月～平成30年3月

IV. 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1. 利用料金の収入の状況

施設名	収入額(円)
深山イギリス庭園	2,008,160
ミニパターゴルフ場	2,475,200
研修室	412,000
合計	4,895,360

2. 管理に係る収支の状況

(1) 収入

項目	金額(円)	備考
便益施設収入	4,491,300	ドッグラン、レンタサイクル
指定管理料収入	109,523,120	
その他収入	1,409,319	自動販売機等
収入合計	115,423,739	

(2) 支出

項目	金額(円)	備考
人件費	48,952,862	
光熱水費	11,691,359	電気、水道等
委託料	40,750,564	公園管理、施設管理等
事務費	2,621,390	消耗品、通信運搬費等
原材料費	1,534,289	材料等
修繕費	2,242,695	市内公園、施設等
保険料	472,406	車両等
租税公課	4,044,400	印紙、消費税
その他	2,243,598	手数料等
支出合計	114,553,563	

V. 自己点検結果

都市公園及び深山センターハウスの管理に関する基本協定書、仕様書の規定に基づき、指定管理業務を行ったところである。

みやま公園をはじめ、市内147箇所の公園緑地に対する市民ニーズに的確に対応することを目的とし、常に公園緑地の美化、安全確保に努めるとともに、質の高いサービス提供を目指し各公園・緑地を巡回するなど、来園者が安心して利用できるよう維持管理の徹底を図ったところである。

深山センターハウスの管理においても、常に、利用者が安全快適に利用できるよう清掃及び施設・設備の保守点検に努めたところである。

1年間の指定管理業務が協定書、仕様書に沿った適切な遂行がなされたか、また、市民のニーズに十分な対応ができたかどうか反省を行った。

その結果、大部分の面においては、対応できたと思われるが、遊具修繕等速やかに対応しきれなかったところもある。

このため、今後は、速やかな対応と市民ニーズにあった管理に努め、安心安全な公園緑地の管理を行っていくこととする。

VI. 経費節減・サービス向上に関する取組み

事務の簡素化や効率的な経費の支出を図るとともに、協会職員の雇用形態を明確化し、柔軟性と融通性のある人員配置に心がける。

また、技術経験者の活用を図り、直営と業者委託、ボランティアの活用及び公園の維持管理を極力地元自治会等に依頼するなど、業務の効率的な振り分けを行い、経費の節減に努めた。

また、常に市内公園緑地の美化、安全確保に努めるなど、質の高いサービスを提供し、「憩いと安らぎを求める」市民が安心安全かつ気軽に利用できるよう取り組んだところである。

【書式例 5-4】

平成29年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	平成30年 6月 4日 (1回目)
施 設 名	都市公園及び深山センターハウス
所 在 地	市内一円
指 定 管 理 者	名 称 公益財団法人 玉野市公園緑化協会 代表者 代表者 理事長 西村 薫三 住 所 玉野市田井2丁目4490番地
指 定 期 間	平成28年 4月 1日 ~ 平成33年 3月31日 (5年間)
担 当	公益財団法人玉野市公園緑化協会 電 話 0863-21-2860 E-mail miyama@tamano.or.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>利用者が安全快適に、親しみをもって利用できる公園の管理を行うため、地元地区団体や関係機関と連携体制を構築し、公園緑地の美化や安全確保、深山センターハウスの維持管理に努めている。</p> <p>事務の簡素化や効率的な経費の支出を図るとともに、人員配置の工夫をおこない、質の高いサービスの提供に努めている。</p> <p>【前回の自己点検からの改善点】※2回目以後の自己点検の場合</p> <p style="text-align: right;">* 行数は適宜調節してください。</p>	A

■ 「総合評価」の評価基準

- S (優 良) 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A (良 好) 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B (課題含) 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C (要改善) 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
-----------	------

<p>【適切な施設管理の履行】 市内の公園施設は、幅広い年代の不特定多数が利用することから、常に誰もが安心して利用できるよう徹底した施設の維持管理が行われている。 地元コミュニティ等と連携し、安全性の確保に努めている。</p> <p>【法令等の遵守】 関係法令に基づき業務全般を実施している。</p> <p>【安全性の確保】 定期的に施設の点検、監視を行うとともに、巡回作業員を配置し、整備不良個所の早期発見と修繕に努めている。</p> <p>【財産の適切な管理】 所有する施設、備品について、台帳等により適正な管理を行っている。 財産について、確実に保管されている。</p> <p>【利用状況】 概ね例年と同水準で推移していると思われる。</p> <p>【コスト削減への方策】 施設管理に当たっては、技術経験者の活用を図り、直営作業と業者委託、さらにはボランティアの活用など、効率的な業務の推進と経費の削減に努めている。 * 行数は適宜調節してください。</p>	A
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>利用者に対して公園の魅力を最大限にPRするとともに、常に公園の美化や安全確保を図り、質の高いサービス提供に努めている。</p> <p>【前回の自己点検からの改善点】 ※2回目以後の自己点検の場合 * 行数は適宜調節してください。</p>	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>当年度決算によると、良好な経営状態であり、経営の健全性が確保されている。 * 行数は適宜調節してください。</p>	A

■ 「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。